



環境 混ぜればゴミ、分ければ資源!

問 住民環境課 環境対策係
☎476-1111(127・128)

◆国際協力機構（JICA）草の根技術協力事業が始まりました

JICA草の根技術協力事業の採択を受け、インドネシア共和国バリ州へのゴミ分別指導を開始しました。

現在バリ州は、急激な人口増加にともない廃棄物が増加し、川や山林に投棄されたゴミは豪雨時に水田や海岸に散乱し自然体系を乱すなど、重大なゴミ問題を抱えています。



東町長とバリ副州知事スティクルタ氏



埋立処分場でゴミに群がる人々

バリ州が目指す『持続可能な美しいバリ島』の繁栄を推進するため、生ゴミ等の分別収集・資源化、堆肥化の指導をしながら、人材育成に主を置いた事業を展開する計画です。

この事業をとおして埋立処分場への搬入するごみの減量化を図ることはもちろん、バリ州との間に信頼関係を構築し、中高生などの『ひと』の交流、農産品などの『もの』の交流につなげていきたいと考えています。



バリ州研修生の研修風景（大崎有機工場）

◆犬を飼っている皆様へ～飼い主としてのマナーを守ってください～

散歩中に引き綱（リード）を外している、犬の放し飼いをしているといった苦情が多く寄せられています。

犬のけい留は鹿児島県の『動物の愛護及び管理に関する条例』で義務付けられています。また、交通事故や誤食などから飼い犬を守ることもつながります。

犬が嫌いな人や怖いと感じる人も安心して暮らせるように、飼い犬は責任を持って飼育しましょう。

